

令和元年度 事務事業評価(平成30年度実施事業事後評価)シート / 令和2年度 実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

1 事務事業の基本情報										整理番号	093										
事務事業名	青少年の家運営管理経費					補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分	一般会計	款	10	項	05	目	04	事業	01	
担当部	教育委員会	担当課	生涯学習課	担当係	青少年係																
位置付けられている計画等	<input type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input checked="" type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input checked="" type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画 (名称: 公共施設等総合管理計画)					根拠法令及び市条例等	<input type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称:) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称:) <input checked="" type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称: 常総市青少年の家設置及び管理に関する条例)														

2 事務事業の目的

☞ 当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。

現状課題	誰・何を対象に	望ましい状態
昭和45年より青少年の共同生活訓練・研修・野外活動の場として、心身ともに健全な青少年の育成を図ることを目的に利用してきたが、建築から半世紀以上経過して老朽化が著しい状態にある。安全性の確保から平成25年4月より施設内での宿泊や研修の受け入れを中止しているが、使用可能なグラウンドは主に少年野球等に、本館はフィルムコミッションによる撮影用に貸出している。	市民及びフィルムコミッション利用者(撮影隊)	施設の活用方針を検討し、地理的環境を活かした整備を計画
	どのような方法・手順で	
	申請に基づくグラウンド及び施設(撮影用に限定)の提供	

3 事務事業の主たる成果指標

☞ 数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。

指標名	単位	目標値	目標年次	年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)
					環境整備計画が整うまでは、現状を維持する最小限の業務経費であるため目標値を設定できない。

4 事務事業の実績 ㉠

☞ 当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。

年度	平成28年度		平成29年度		平成30年度																
	業務名	活動量	業務名	活動量	業務名	活動量															
事務事業を構成する主な業務	① グラウンド貸出	15件	① グラウンド貸出	118件	① グラウンド貸出	93件															
	② フィルムコミッション撮影貸出	17件	② フィルムコミッション撮影貸出	10件	② フィルムコミッション貸出																
	③		③		③																
	④		④		④																
	⑤		⑤		⑤																
	⑥		⑥		⑥																
	⑦		⑦		⑦																
	⑧		⑧		⑧																
	⑨		⑨		⑨																
	⑩		⑩		⑩																
	⑪		⑪		⑪																
	⑫		⑫		⑫																
目標値に対する実績値			目標値に対する実績値			目標値に対する実績値															
決算額	計	454,298 円	内訳	特定財源	0 円	一般財源	454,298 円	計	125,759 円	内訳	特定財源	0 円	一般財源	125,759 円	計	140,255 円	内訳	特定財源	0 円	一般財源	140,255 円
		(住民一人あたりの行政コスト)			7 円	(住民一人あたりの行政コスト)						2 円	(住民一人あたりの行政コスト)							2 円	

5 担当者評価 ㉡

☞ 実施したことによる成果や問題点を記入してください。

成果	目標は設定していない	成果内容	平成25年度以降、使用はグラウンドに限定していることから、現状の維持管理にとどまる。
問題点			公共施設等総合管理計画の中で、当館はレクリエーション施設として位置づけられているが、老朽化した建物を今後どうすべきか協議が必要である。

6 担当部長及び担当課長評価 ㉢

☞ 担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。

事務事業の方向性

拡充 現行どおり 縮小 休止・廃止

評価理由

将来計画が未定であり、グラウンド使用のみの現状維持としたい。

7 実施計画 ㉣

☞ 今後3年間の事業内容について、どのようなことを・どの程度実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度						
事業内容	○グラウンド及びフィルムコミッションへの貸出 ○青少年の家の維持管理	○グラウンド及びフィルムコミッションへの貸出 ○青少年の家の維持管理	○グラウンド及びフィルムコミッションへの貸出 ○青少年の家の維持管理						
成果指標	指標名	単位	目標値	指標名	単位	目標値	指標名	単位	目標値
予算額	歳出	計	132 千円	歳出	計	97 千円	歳出	計	117 千円
		特定財源	0 千円		特定財源	0 千円		特定財源	0 千円
	歳入	一般財源	132 千円	歳入	一般財源	97 千円	歳入	一般財源	117 千円
		計	132 千円		計	97 千円		計	117 千円

8 財務アドバイザーの見解

『常総市財政健全化計画』では、2017～2019年度までの3年間で約20億円の財源不足が生じる可能性が指摘されている。この厳しい財政状況を鑑み、本事務事業は2020年度の当初予算の要求において、その一般財源金額については費用対効果が最も高いことが期待される2019年度の一般財源予算額の金額以下の予算要求を行うべきである。当該金額の枠内で最大の効果を発揮する、市民目線の筋肉質な事務事業の計画と実行を期待する。

9 行政改革懇談会(市民)の意見

担当部長及び担当課長評価のとおりでよい。
ただし、老朽化し使用を中止している建物は早急に廃止すべきであり、現在使用されているフィルムコミッションへの貸出も本市のPRIにならないのであれば中止もやむを得ない。将来計画を立て適切に対応すべきである。

10 最終評価(行政改革推進本部) ㉤

事務事業の方向性

拡充 現行どおり 縮小 休止・廃止

評価理由

すでに縮小した事業のため、グラウンドについては地域で活用していくことを前提に、現行どおりとする。

11 事務事業の改善理由及び改善部分 ㉥

☞ 実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。

事業内容

建物の老朽化により使用を中止しているが、破損箇所を補修しつつ民間提案を受けながら施設のあり方を検討していく。